

表1 大型投資奨励制度(RIGI)承認済案件一覧

申請企業名	分野	プロジェクト	(単位:ドル) 投資額
YPF Luz	再生可能エネルギー	メントサ州で建設する太陽光発電所「エル・ケマード」の建設プロジェクト。発電設備容量は305MWで、第1フェーズで200MW、第2フェーズで105MWとしている。23万3,000世帯分の電力を供給可能で、51万8,000枚の二面式太陽光発電パネルを導入する。	220,000,000
VMOS(YPFほか)	炭化水素	長期戦略的輸出プロジェクトとして承認。ネウケンのアレンからリオ・ネグロのプンタ・コロラダまで437キロのパイプライン、モノブイを連結した積み下ろしターミナル、タンクと貯蔵ビーチを建設する「バカ・ムエルタ・スール・プロジェクト」。ペレスペトロール、パンアメリカン・エナジー、パンパ・エネルヒア、ビスタ、シェブロン、シェル、テックペトロールが主要株主。	3,200,000,000
サザンエナジー(パンアメリカン・エナジー、ゴラールLNG)	炭化水素	長期戦略的輸出プロジェクトとして承認。幹線パイプラインへの相互接続、船舶内の最適なガス圧を確保するためのコンプレッサー・ステーション、海岸までの陸上パイプライン、船舶に接続する水中パイプライン、係留システムといった液化船による天然ガスの輸送施設をリオ・ネグロのサン・マティアス湾に建設する。液化天然ガス(LNG)の年間生産能力は、ガス供給の状況に応じて、150万トンから220万トンの間で変動。	6,878,000,000
リンコン・マイニング(リオ・ティント)	鉱業	長期戦略的輸出プロジェクトとして承認。同社の「リンコン・プロジェクト」(サルタ州)は、電池グレードの炭酸リチウムを年間53,000トン生産する能力を有し、直接抽出技術(DLE)を使用する。中長期的には年間60,000トンに達する可能性がある。	2,744,000,000
SIDERSA	製鉄	ブエノスアイレス州サン・ニコラスに二酸化炭素排出量が少ない新しい長尺鋼の製造工場を建設し、建設用鉄鋼などの投入資材を市場に供給する。原材料として99.5%のスクラップを使用することで天然資源の消費を節約し、環境負荷を軽減する理論上の年間生産能力は36万トンで、平滑およびリブ付き棒鋼、平滑およびリブ付きワイヤーロッドを生産。稼働開始から4年目以降には年間29万トンの生産を見込む。	286,278,000
GEAR I(PCR、アルセロール・ミッタル・アシンダル)	再生可能エネルギー	ブエノスアイレス州オラバリア市に設置される180メガワット(MW)の風力発電所の建設。さらに、33/132キロボルト(kV)の単一母線構成の新しい変電所(ET)の建設(120メガボルトアンペア(MVA)の変圧器2基と3つのフィールドを含む)、風力発電所と、TRANSBA S.A.が所有するオラバリア変電所を接続する約25キロメートルの132キロボルト(kV)の高圧送電線(LAT)の建設、送電システムの拡張工事(オラバリア変電所の直列コンデンサの増強およびエセイサ変電所のシャントコンデンサバンクの拡張)を含む。アルセロール・ミッタル・アシンダルの工場に電力を供給することが目的であり、電力の輸出は想定していない。	255,112,058
ガラン・リチウム	鉱業	同社がカタマルカ州のオンブレ・ムエルト塩湖で進めるリチウム開発プロジェクト「オンブレ・ムエルト・オエステ(英語ではオンブレ・ムエルト・ウェスト:HMW)」が申請対象。年間12,000トンの炭酸リチウム換算量(LCE)の生産が目的。同社は、鉱業では初のRIGIの申請であり、「RIGIは、HMWの潜在能力を最大限に引き出すためのさらなる資本確保に繋がり、同社の能力を大幅に強化することになる」としている。	217,090,266
アンデス・コルポラシオン・ミネラ(マキュエン)	鉱業	ロス・アスレス銅鉱山プロジェクトを申請。投資計画には、実現可能性調査の完了、新たな探査など初期投資は4億1,600万ドル。その後、鉱山および生産施設の建設を含める総投資額は26億7,200万ドル。	415,775,313
ティンブエス・テルミナル	インフラ	サンタ・フェ州のパラグアイ・パラナ水路におけるティンブエス多目的ターミナル建設プロジェクト。	276,900,000
ミナス・アルヘンティーナス(AISAグループ)	鉱業	石灰石を採掘するグアルカマイヨ鉱山において金、銀を採掘する。日産3,500トンから4,000トンの処理能力を持つ新しい地下鉱山、粉碎システム、浮遊プラントを建設投資計画には、工業用石灰の生産も含む。	519,647,635

(出所)官報などを基にジェトロ作成

表2 大型投資奨励制度(RIGI)の主な申請済・未承認案件一覧

(単位:ドル)

申請企業名	分野	プロジェクト	投資額
ポスコ	鉱業	サルタ州とカタマルカ州の州境でリチウム開発プロジェクトの拡張。投資額は10億ドル。	1,000,000,000
パンパ・エネルヒア	炭化水素	ネウケン州のリンコン・デ・アランダ油田において、石油・ガスの処理施設(CPF)を建設。同施設は2026年に稼働開始予定で、2027年以降には年間12億米ドル相当の原油を輸出する計画。	426,000,000
グレンコア	鉱業	同社がアルゼンチンのカタマルカ州で開発を進めるアグア・リカ、サンファン州で開発を進めるエル・パチョンの2つの銅鉱山開発プロジェクト。前者の開発には約40億ドル、後者(第1フェーズ)の開発には約95億ドルの投資を見込む。また、両案件合わせて、建設段階で1万人以上、操業開始後は2,500人以上の直接雇用を見込む。	13,500,000,000
BHP・ルンディン	鉱業	サンファン州に持つ銅鉱山、ホセマリア鉱区およびフィロ・デル・ソル鉱区(総称ビクーニャプロジェクト)への長期輸出戦略プロジェクトの適用を申請。	-

(出所)各社発表、報道を基にジェトロ作成